

## 1-1. 法人の概要

### (1) 基本情報

- ①法人の名称：学校法人親和学園
- ②主たる事務所の住所：神戸市灘区土山町6番1号  
電話番号：078-854-3820  
FAX 番号：078-854-3822  
ホームページ：<https://www.shinwa-gakuen.jp>

### (2) 建学の理念等

<p>建学の理念 広い世界観と社会的行動力を持つ新しい女性の育成</p>
<p>校訓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誠実を旨とし、言行に表裏なからむことを期すべし</li> <li>・ 堅忍不拔の精神を持し、以て婦人の天職を尽すべし</li> <li>・ 温和従順の徳を本とし、忠恕の道を完うすべし</li> </ul>
<p>校章の由来</p> <p>校訓の「誠実」を表すものとして中心に 鏡 を象し 「堅忍不拔」を表すものとして縁辺に 菊 を 「温和」を象徴する 葵 を縁辺 に置いた</p>

### (3) 学校法人の沿革

1887年～1899年		(2022年3月1日現在)
年 月 日	学校法人・学校・学部・学科等の変遷	
1887(明治20)年	10月5日	佐々木祐誓を中心に神戸市内元町善照寺内に私立親和女学校創立 友國晴子独力にて校名だけを継承して、神戸市下山手通6丁目に民家 一戸を借り、自ら校長兼教員として学校経営に尽力
1892(明治25)年	11月2日	
1895(明治28)年	12月	神戸市下山手通7丁目に校舎竣工 親和女学校認可
1899(明治32)年	8月	
1900年～1959年		
1908(明治41)年	2月26日	私立親和高等女学校設立認可 学則・校章制定、校訓改定
	9月12日	
1910(明治43)年	7月6日	財団法人親和高等女学校を設立 親和高等女学校 校歌を制定
1917(大正6)年	5月	
1925(大正14)年	10月26日	校祖友國晴子逝去(68歳) 親和学園創立50周年記念式典挙行
1937(昭和12)年	10月25日	
1947(昭和22)年	4月1日	学制改革により、新制親和中学校を併置 親和女子高等学校設置認可 私立学校法による組織変更が認可され、学校法人親和学園と改称
1948(昭和23)年	7月21日	
1951(昭和26)年	2月23日	

1960年～1999年		
1966(昭和41)年	4月1日	親和女子大学 (文学部＝国文学科、英文学科)開学
1972(昭和47)年	4月1日	大学 文学部「児童教育学科」開設
1977(昭和52)年	4月10日	大学附属図書館竣工
1987(昭和62)年	10月25日	親和学園創立100周年記念式典挙行
	11月22日	大学学生会館竣工
1989(平成元年)	3月29日	親和女子高等学校、親和中学校、法人本部が六甲(神戸市灘区)へ移転(神戸市中央区下山手通から)
1994(平成6)年	4月1日	大学名を神戸親和女子大学に改称、「教育専攻科」設置
1995(平成7)年	1月17日	阪神・淡路大震災発生 中学棟被災し使用不能となる
1997(平成9)年	4月5日	中学棟、新運動場竣工

2000年～		
2000(平成12)年	11月27日	大学 厚生省「保育士を養成する学校その他の施設」の指定(児童教育学科)
2002(平成14)年	4月1日	大学院文学研究科(修士課程「心理臨床学専攻」「教育学専攻」)開設
2003(平成15)年	4月1日	大学 文学部「総合文化学科」「心理臨床学科」「福祉臨床学科」開設
2004(平成16)年	4月1日	大学 教育研究センター開設
2005(平成17)年	4月1日	大学 発達教育学部(「児童教育学科」「心理臨床学科」「福祉臨床学科」)開設
2006(平成18)年	4月1日	大学 通信教育部(発達教育学部「児童教育学科」「福祉臨床学科」)開設
2007(平成19)年	7月1日	大学 三宮サテライトキャンパス「センタープラザ教室」開設
	10月20日	親和学園創立120周年記念式典挙行
2008(平成20)年	3月12日	大学 神戸市北区と地域連携協定を締結
	4月1日	大学 発達教育学部「ジュニアスポーツ教育学科」開設
	4月1日	大学 「子育て支援センター」新設
2009(平成21)年	7月24日	法人 常任理事会を設置
	9月20日	大学 6号館(スポーツ教育健康センター)竣工
2011(平成23)年	9月20日	大学 新2号館竣工
2012(平成24)年	11月9日	親和学園創立125周年記念講演会開催
2014(平成26)年	4月1日	中学 「Sコース」「総合進学コース」2コース制実施
2016(平成28)年	3月18日	大学 ラーニングコモンズ竣工
	4月1日	大学 附属親和幼稚園開設
	4月1日	法人 親和教育研究所開設
	10月8日	神戸親和女子大学創立50周年記念式典挙行
2017(平成29)年	9月19日	親和学園創立130周年記念式典挙行
2018(平成30)年	8月31日	大学 国際交流寮竣工
2019(平成31)年	4月1日	高中 ラーニングコモンズルーム開設
2020(令和2)年	4月1日	認定こども園 神戸親和女子大学附属親和幼稚園 開設
	4月1日	高校 「国際コース」開設
	9月30日	大学 親和アリーナ竣工
2021(令和3)年	4月1日	大学 文学部「総合文化学科」を「国際文化学科」に学科名称変更
	4月1日	大学 文学部「心理学科」開設
	4月1日	高中 「イングリッシュルーム」開設

#### (4) 設置する学校・学部・学科等

(2022年3月1日現在)

学校区分	学部	学科・専攻	設置認可年月日	設置年月日
神戸親和女子大学	大学院 文学研究科	心理臨床学専攻	平成13年12月20日	平成14年4月1日
		教育学専攻		
	文学部	総合文化学科	平成14年5月29日	平成15年4月1日
		(国際文化学科)	(令和2年6月18日 届出受理)	(令和3年4月1日)
		(心理学科)		
	発達教育学部	児童教育学科	平成16年11月17日 (届出受理)	平成17年4月1日
		心理学科		
		福祉臨床学科		
		ジュニアスポーツ 教育学科	平成19年6月25日 (届出受理)	平成20年4月1日
		通信教育部 児童教育学科	平成18年1月31日	平成18年4月1日
通信教育部 福祉臨床学科				

学校区分	課程名	学科	設置者変更認可年月日	設置年月日
認定こども園 神戸親和女子大学 附属親和幼稚園	—	—	平成28年4月1日 (神戸親和女子大学 附属親和幼稚園)	令和2年4月1日 (認定こども園 神戸親和 女子大学附属親和幼稚園)

学校区分	課程名	学科	設置認可年月日	創設年月日
親和女子高等学校	全日制課程	普通科	(新制) 昭和23年7月21日	(私立親和女学校) 明治20年10月5日

学校区分	課程名	学科	設置認可年月日	創設年月日
親和中学校	—	—	昭和22年4月1日	昭和22年4月1日

## (5) 役員の概要

(2022年3月1現在)

氏名欄の※は非常勤理事  
就任年月日

理 事	定員	現員	氏 名	就任年月日		
理 事 長	1名	1名	山根耕平	2020.5.27		
常 務 理 事	1名	1名	安藤直哉	2020.5.27		
神戸親和女子大学長	1名	1名	三井知代	2018.4.1		
親和女子高等学校長	1名	1名	中村晶平	2021.4.1		
評議員会選任	7名	7名	古川知子	2020.4.1	森上展宏	2021.4.1
			米津佳子※	2020.5.27	荘林淳子※	2020.5.27
			中藤 広	2020.4.1	毛利淳一	2020.4.1
			小林雅樹	2020.4.1		
理事会選任学識経験者	5名	4名	鞍本昌男※	2020.5.27	古家清子※	2020.5.27
					叶屋宏一※	2021.6.15
			渡辺真二※	2021.6.25		
総 数	16名	15名				
監 事	2名	2名	白井義人※	2020.5.27	則藤 力※	2020.5.27

## (6) 評議員の概要

(2022年3月1現在)

評 議 員	定員	現員	氏 名	就任年月日		
神戸親和女子大学長	1名	1名	三井知代	2018.4.1		
親和女子高等学校長	1名	1名	中村晶平	2021.4.1		
神戸親和女子大学副学長	1名	1名	古川知子	2020.4.1		
親和女子高等学校副校長	2名	2名	井坂かおる	2021.4.1		
			森上展宏	2021.4.1		
親和中学校教頭	1名	1名	橋本秀則	2021.4.1		
法人事務局長	1名	1名	中藤 広	2020.4.1		
神戸親和女子大学事務局長	1名	1名	毛利淳一	2020.4.1		
親和女子高等学校・親和中学校事務局長	1名	1名	小林雅樹	2020.4.1		
理事会推薦教職員で評議員会選任	13名	12名	坂本供美	2020.5.27	中瀬古 哲	2020.5.27
			間渕泰尚	2020.5.27	森田 篤	2020.5.27
			安井茂美	2020.5.27	吉野俊彦	2020.5.27
			青木直子	2020.5.27	麻田健洋	2021.8.6
			桑田光一	2020.5.27	松井 淳	2020.5.27
			松本康浩	2020.5.27	南 謡子	2020.5.27
設置学校卒業生で理事会選任	10名	10名	米津佳子	2020.5.27	阿部由佳	2020.5.27
			有本三春	2020.5.27	日下裕子	2020.5.27
			山添恵子	2020.5.27	荘林淳子	2020.5.27
			高垣陽子	2020.5.27	瀧中ようこ	2020.5.27
			中村佳子	2020.5.27	福地典子	2020.5.27
理事会選任学識経験者	12名	11名	山根耕平	2020.5.27	安藤直哉	2020.5.27
			鞍本昌男	2020.5.27	古家清子	2020.5.27
					叶屋宏一	2021.6.15
			渡辺真二	2021.6.25	岩崎拓治	2020.5.27
			国広輝代	2020.5.27	谷口 茂	2021.7.17
西野正矩	2020.5.27	三木四郎	2020.5.27			
総 数	44名	42名				

## (7) ガバナンス機能を発揮する体制

### (1) 常任理事会

理事会からの委任に基づき、執行機関として、常設の常任理事会で機動的に意思決定するとともに、各設置学校の主要な課題について協議し課題解決を図っていく。

常任理事会には、監事1名が交代で出席し、議案の適正性、報告事項の充実性について適宜意見を述べる。

### (2) 経営会議

戦略的な学園経営にあたり、学園経営会議・大学経営会議・高中経営会議を設けて、大学、高中の部門別にそれぞれの経営戦略に関する重要事項や中長期的な課題について協議するとともに、組織横断的かつ有機的に経営改革を進める。

### (3) 内部監査委員会

理事長のもとに内部監査委員会を設置し、学校法人の各組織の仕事の効率化・適正性・コンプライアンスについて検討・評価する監査業務を行う。

各年度における監査結果を踏まえ、業務の改善や是正に繋げていく。

### (4) 監事と監査法人との情報交換

監事と理事者および監査法人三者の定期ミーティング機会を設け、財産の状況の適法性、経理処理の適正性や業務の効率性・合目的性等の監査実施に係る情報交換を行う。

また、内部監査委員長が、内部監査実施計画や内部監査結果の報告をするなど、三様監査の連携に努める。

### (5) 情報の公表

私立学校法に基づき、寄附行為、監査報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書、役員等名簿（個人の住所に係る記載の部分を除く）及び役員に対する報酬等の支給の基準を学校法人親和学園のホームページに掲出することにより適切に開示している。

### (6) 公益通報者の保護体制

本学園における公益通報者の保護、公益通報の処理等に関して必要な事項を定めており、業務に関し法令違反行為の早期発見及び是正を図る体制を整備している。

## 1-2. 法人の計画概要

### (1) 入学者数・志願者数等の計画

#### ①2022年度入学者数

入学者数を次のとおり見込んでいます。

(単位：人)

区 分		当年度 予算 (A)	前年度 補正予算 (B)	対前年度比 (A)－ (B)
神戸 親 和 女 子 大 学	大学院	18	18	0
	文学部	78	89	△11
	教育学部	172	201	△29
	通学部計	268	308	△40
	通信教育部	45	41	4
	通信教育部 (秋期)	11	9	2
	附属幼稚園	30	33	△3
	計	354	391	△37
親和女子高等学校		200	180	20
親和中学校		145	188	△43
高等学校・中学校計		345	368	△23
総 合 計		699	759	△60

・通信教育部は、正科生・課程正科生のみ。

#### ②入学初年度の学費

##### ① 神戸親和女子大学大学院 (長期履修学生は除く)

入学金 200,000 円、授業料 450,000 円、教育充実費 (心理臨床学専攻 250,000 円、教育学専攻 150,000 円)

##### ② 神戸親和女子大学学部

入学金 230,000 円、授業料 870,000 円、施設設備充実費 100,000 円 (スポーツ教育学科は 180,000 円)、教育充実費 (国際文化・心理学科・スポーツ教育学科 200,000 円、児童教育学科 210,000 円)

##### ③ 神戸親和女子大学通信教育部 (正科生) (スクーリングは除く)

入学金・編入学金 30,000 円、教育充実費 (設備費) 15,000 円、授業料 140,000 円

##### ④ 認定こども園 神戸親和女子大学附属幼稚園

施設型給付に移行 諸経費 入園受入準備金 10,000 円、施設充実費 月額 2,000 円、教育・保育充実費 月額 1,000 円

##### ⑤ 親和女子高等学校

入学金 300,000 円 (内部進学者 200,000 円)、授業料 360,000 円、施設整備費 180,000 円、教育充実費 60,000 円

##### ⑥ 親和中学校

入学金 350,000 円、授業料 396,000 円、施設整備費 180,000 円、教育充実費 102,000 円

③2022年度の学生・生徒数

(単位：人)

区 分		当年度 予算 (A)	前年度 補正予算 (B)	対前年度比 (A)－ (B)
神戸親 和女子 大学	大学院	39	34	5
	文学部・発達教育学部	1,279	1,464	△185
	通学部計	1,318	1,498	△180
	通信教育部 (正科・課程正科生)	232	273	△41
	通信教育部 (科目等履修生)	230	257	△27
	附属幼稚園	210	211	△1
	大 学 計	1,990	2,239	△249
親和女子高等学校		547	529	18
親和中学校		504	534	△30
高等学校・中学校計		1,051	1,063	△12
総 合 計		3,041	3,302	△261

④2023年度入学志願者数等

1) 入学志願者数

入学志願者数を次のとおり見込んでいます。

区 分		人数 (人)
神戸親 和女子 大学	大学院	25
	文学部	400
	教育学部	800
	通学部計	1,225
	通信教育部	160
	附属幼稚園	30
	計	1,415
親和女子高等学校		196
親和中学校		790

- ・通信教育部は、科目等履修生（一般）含む。
- ・親和女子高等学校は、2022年度より70名外部募集。

2) 入学志願者の入学検定料

入学検定料は、現行額（大学院・学部30,000円、通信教育部10,000円、高等学校（外部のみ）・中学校20,000円）と同額とします。

## (2) 教職員の要員計画等

### ① 要員計画

教職員数の計画は、次のとおりです。

#### ◇ 神戸親和女子大学

(単位：人)

区			当年度 予算	前年度 補正予算	対前年比	
教 員	本 務	大学院	0(0)	0(0)	0(0)	
		文学部	21(10)	22(11)	△1(△1)	
		発達教育学部	52(25)	55(26)	△3(△1)	
		計	73(35)	77(37)	△4(△2)	
		附属幼稚園	25(1)	25(1)	0(0)	
	合 計			98(36)	102(38)	0(0)
	兼 務  (非常勤講師)	春学期	93	98	△5	
		秋学期	89	86	3	
		通信	50	42	8	
		附属幼稚園	4	2	2	
職 員	本 務	54(25)	61(28)	△7(△3)		
	兼 務	28	33	△5		
	合 計	82(25)	94(28)	△12(△3)		

(※) 通学部との兼務含む。

(注1) 本務、兼務の「区分」は学校法人会計基準に準拠して表記しています。

(注2) ( )内は任期付教職員で内数(無期転換者含む)。

#### ◇ 親和女子高等学校・親和中学校

(単位：人)

区 分			当年度 予算	前年度 補正予算	対前年比
教 員	本 務	高等学校	34(10)	36(10)	△2(0)
		中学校	32(6)	29(3)	3(3)
	兼 務	高等学校	18	13	5
		中学校	12	9	3
	合 計			96(16)	87(13)
職 員	本 務	高等学校	12(5)	10(4)	2(1)
		中学校	6(5)	6(5)	0(0)
	兼 務	高等学校	8	9	△1
		中学校	8	8	0
	合 計			34(10)	33(9)

(注1) 本務、兼務の「区分」は学校法人会計基準に準拠して表記しています。

(注2) ( )内は任期付教職員で内数(無期転換者含む)。

◇ 法人事務局

(単位：人)

区 分		当年度 予算	前年度 補正予算	対前年比
職員	本 務	5(3)	5(2)	0(1)
	兼 務	0	0	0
	計	5(3)	5(2)	0(1)

(注1) 本務、兼務の「区分」は学校法人会計基準に準拠して表記しています。

(注2) ( )内は任期付教職員で内数(無期転換者含む)。

### (3)人事諸施策

#### 1) 人事方針

- ①求める教職員像を明確にする。
- ②男女の比率と年齢構成を勘案して採用人事を行う。
- ③タスク型の人材多様性を念頭に採用人事を行う。
- ④財政状況を念頭に、組織の構造改革を進め、人事の効率化に努める。
- ⑤教育及び業務のデジタル化を念頭に教職員研修を計画的に行う。
- ⑥設置学校間の人事交流を推進する。
- ⑦1か月間の初任者研修を義務付ける。
- ⑧大学では共学化を視野に入れた教職員研修を行う。

#### 2) 教育職員に対する重点施策

##### (1) 神戸親和女子大学

- ・設置基準や免許法に基づきながら、学生数の減少に応じて教員数の削減を行う。
- ・教育課程に即した教員組織の構築に努める。
- ・FD活動を推進し、教員の教育力・授業力の向上、とくに教育のデジタル化に対応する能力の向上に努める。
- ・外部の高校・大学・企業・自治体等とのネットワーク構築に努める。

##### (2) 親和女子高等学校・親和中学校

- ・ICTを活用した授業、アクティブラーニング型授業、探究など、新しい学びのスタイルに対応できる教育観及び授業力を身に付けるための勉強会・研修を推進する。とくに、高校1年から導入される「情報」の授業の充実に努める。
- ・高中の教育課題にチームとして取り組む。
- ・適正な教員評価及び授業評価の実質化を図る。
- ・外部の大学・自治体・教育団体とのネットワークの構築に努める。

#### 3) 事務職員に対する重点施策

##### ①人事計画

- ・新たな採用人事は、特別な場合を除き、原則として行わない。
- ・業務内容・規模の適正化に努め、人事計画に反映させる。

##### ②事務組織

- ・職員数削減のために各部署の廃止及び統合を進める。
- ・各設置学校の事務局及び法人事務局の連携強化を推進する。
- ・各設置学校の教育研究活動の充実と円滑な運営のために、教育職員との連携に努める。

### ③研修

- ・働き方改革への対応、事務組織の強化及び財政改善を目的とした、業務の効率化・合理化に継続して取り組む。
- ・事務職員の組織能力の向上を目的とした研修の充実に努める。
- ・目的を明確化した外部講師による研修を行う。

## (4)2022年度の施設・設備関係の主な事業計画

第3次財政改善計画に基づき、施設設備・備品に係る教育（研究）上の必要性等を総合的に検討し、年次の計画を策定する。計画の策定に当たっては、優先度・耐久年数およびその有効利用等を検討するものとする。

### ①神戸親和女子大学

#### 1) (主な建物構築物改修関係)

- ・体育館屋根他改修工事
- ・正門前他舗装改修工事

#### 2) 教育研究用機器備品等の充実については、教育研究の内容と方法の高度化、多様化に対応させ、それぞれに即した計画的な整備充実を図る。

(主な設備関係)

- ・仮想ホストサーバ更新一式（リース）
- ・仮想マシン冗長化用ストレージ一式（リース）
- ・事務用パソコン更新一式（リース）

### ②親和女子高等学校・親和中学校

#### 1) 施設関係

- ・外壁改修工事  
(講堂、体育館、汲温会館棟)

#### 2) 設備関係

- ・普通教室(高校棟)PC機器更新工事